



ロボット手術センター

DaVinci report vol.3

ロボット支援手術の有用性

- ・ 正確で繊細な手術が可能
- ・ 痛みが軽い
- ・ 傷が小さい
- ・ 出血が少ない
- ・ 機能温存が可能

DaVinci Reportは当院のロボット支援手術の現状と、取り組みについて詳しくご報告します。

ロボット手術センター
のページ



外科の大腸がんに対する ロボット支援手術が100例 を突破しました

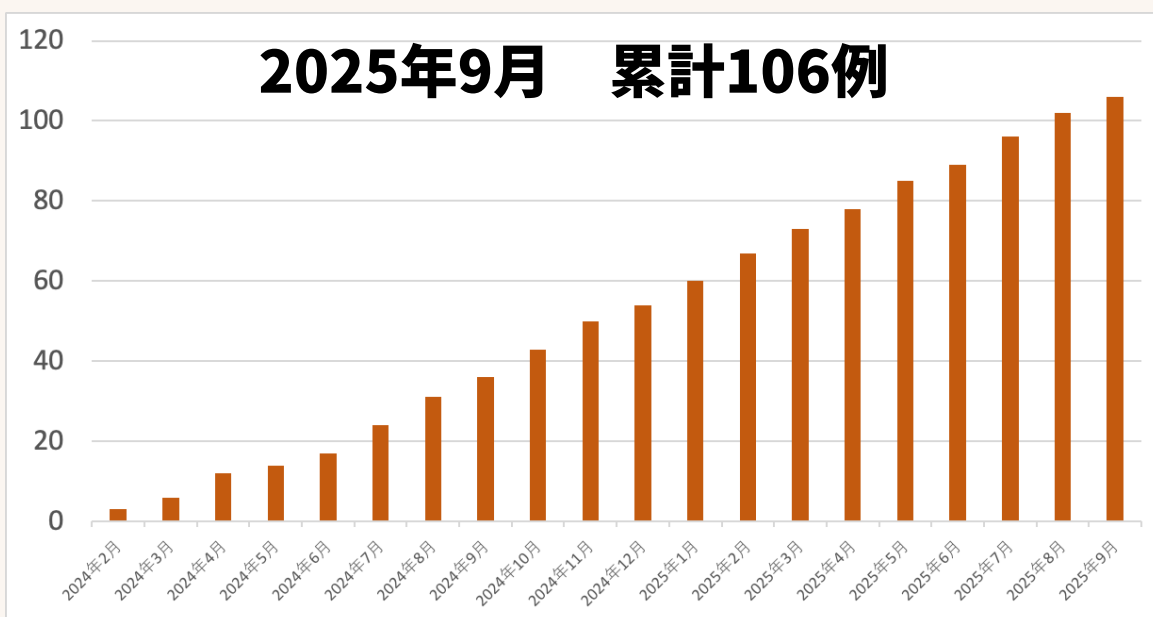
低侵襲で機能温存が可能な治療をより多くの地域の患者さんへ

南大阪病院 外科では2024年2月以降、に大腸がん（結腸がん・直腸がん）に対してロボット支援手術を導入し、以降積極的にロボット支援手術を行ってきました。

2025年8月に大腸がんに対するロボット支援手術が100例を突破しました。これもひとえに、多くの症例をご紹介いただきました登録医や関連施設の先生方のご協力のおかげとっております。今後も治療成績の向上を目指し、より多くの地域の患者さんにロボット支援手術をお届けできるように取り組んでまいります。

ロボット支援大腸がん累積手術症例数

例



南大阪病院ロボット手術センター

https://minamiosaka.or.jp/dep-div/robotic_center/

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋1-18-18

TEL: 06-6685-0221 FAX: 06-6685-5208

